

# 川北町公共施設等個別施設計画【概要版】

## 第1章 個別施設計画の背景・目的

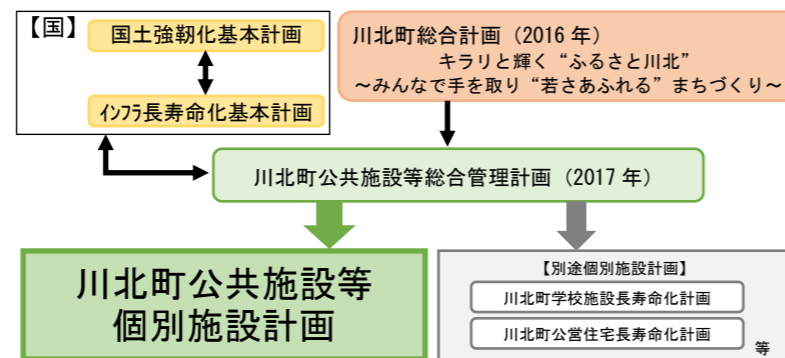
### 1-1. 計画の背景・目的

本町は、急激な人口増加に伴う多様な行政需要に対応するため、スポーツ・レクリエーション系施設や子育て支援系施設、町民文化系施設等を積極的に整備し、都市機能に必要な公共建築物の充実を図ってきました。しかし、住民の人口構成や利用者のニーズの変化などにより、施設に求められる機能や規模も変化してきているとともに、多くの施設が1980年代から1990年代に集中して整備されていることから、それぞれの施設で大規模改修や更新の時期を迎えようとしています。今後予想される人口減少や少子高齢化、厳しい財政状況等を踏まえながら、長期的な視点で総合的かつ計画的に施設の適正管理を進めていく必要があります。

「川北町公共施設等個別施設計画」(以降、「本計画」という。)は、川北町公共施設等総合管理計画(以降、「総合管理計画」という。)に示される基本方針を踏まえ、公共建築物毎に予防保全の考え方に基づいた改修・更新に係る基本的な方向性を示すとともに、計画的な維持管理・更新等を推進することを目的として策定するものです。

### 1-2. 上位・関連計画の関係

本計画は、上位計画である総合管理計画に基づき策定するものであり、財政運営との整合を図り、町が保有する公共建築物の具体的な取り組み方針を示した実施計画として位置付けます。



### 1-3. 計画期間

本計画期間は令和3年度～令和12年度までの10年間とします。

なお、計画内容は上位計画である総合管理計画と進捗状況と整合を図るほか、社会情勢の変化や事業の進捗状況等に応じて、計画期間中においても見直しを行うものとします。

### 1-4. 計画対象

計画対象は、町は保有する73棟(30,857㎡)とします。

施設用途	主な施設名	棟数(棟)	延床面積(㎡)
町民文化系施設	中央公民館、地区学習等供用施設 等	4	3,230
社会教育系施設	ふれあい健康センター(図書館)	1	496
スポーツ・レクリエーション系施設	総合体育館、サンアリーナ川北 等	8	11,478
子育て支援施設	保育所、児童館 等	7	4,726
保健・福祉施設	保健センター、老人福祉センター	2	3,638
行政系施設	役場庁舎、消防庁舎 等	9	3,438
水道施設	簡易水道ポンプ場 等	18	767
下水道施設	集落排水処理施設 等	20	2,509
その他	除雪機械格納庫、ブルドーザー車庫	2	117
合計		71	30,399

※学校教育系施設(小中学校)及び町営住宅は、別途個別施設(長寿化計画)策定しているため、本計画の対象外とします。

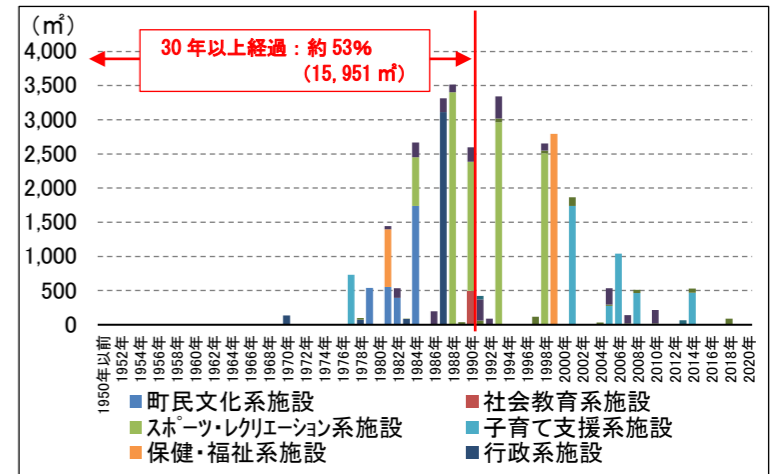
## 第2章 公共建築物の状況と課題

### 2-1. 公共建築物の整備状況

公共建築物の整備状況を見ると、1980年代から1990年代初頭に掛けて各施設が順次整備されています。

一般的に経年劣化により大規模な改修工事が必要とされている築30年以上を経過した施設は、全体の約53%(15,951㎡)を占めており、行政サービスを持続的かつ安全に提供するために大規模な改修が、同じ時期に集中することが予測されます。

▼築年度別整備状況

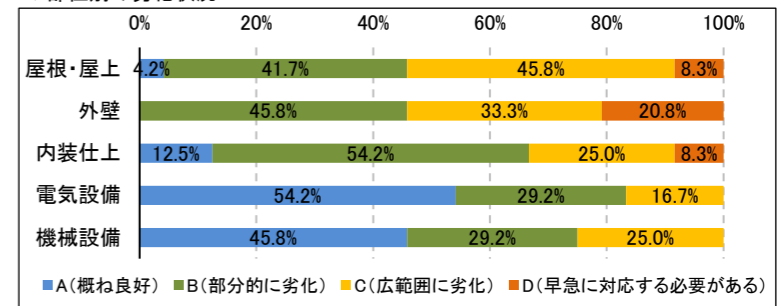


### 2-2. 公共建築物の劣化状況

公共建築物のうち主要な施設を対象に現地調査を実施し、各部位の劣化判定を行ったところ、屋根・屋上や外壁、内部仕上はB～D評価の割合が高くなっています。

また、築年数が30年以上経過すると、全体的にC評価、D評価の発生割合が高くなっています。

▼部位別の劣化状況

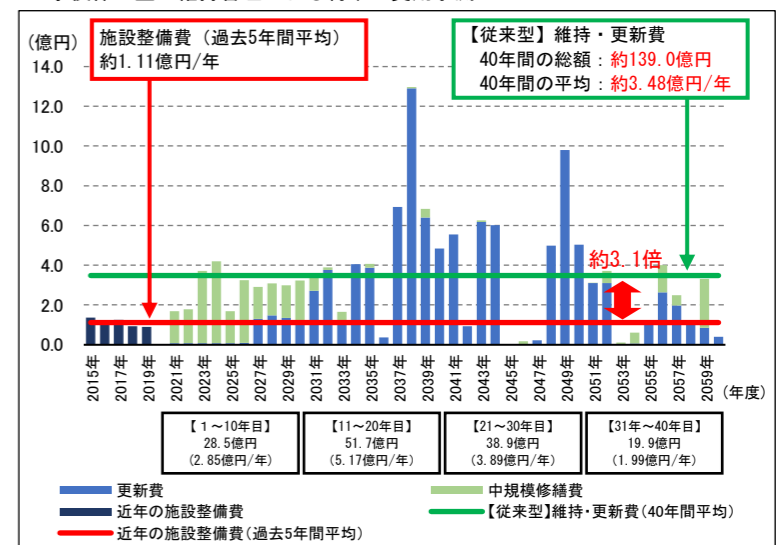


### 2-3. 事後保全型の維持管理による将来の費用予測

これまでのように老朽化した施設の更新(建替え)を基本とする事後保全的な維持管理を続けた場合、今後40年間に必要となる維持・更新の費用の総額は約139.0億円と試算され、1年あたりの平均費用は約3.48億円となります。これは過去5年間の建築系公共施設に係る施設整備費の平均費用約1.11億円と比較した場合、約3.1倍の費用が必要となります。

特に、2031～2050年に更新時期などが重複しており、この期間に約90.6億円が必要と試算されます。今後の財政状況下において従来通りに施設を維持していくことは、難しいと考えられます。

▼事後保全型の維持管理による将来の費用予測



## 2-4. 人口の推移と将来予測

本町の人口は、全国的に少子高齢化が進展するなか1995年から急激な人口増加を辿ってきており、2015年(平成27年)に実施された国勢調査では人口は6,347人となっています。

一方、国立社会保障・人口問題研究所の国勢調査(2015年調査)の結果を基にした将来人口推計では、川北町の将来人口は緩やかに減少することが予測されています。

## 2-5. 課題の整理

### 課題①：公共建築物の老朽化

⇒各施設で劣化が進行していることから、予防保全型の維持管理へ転換し、計画的に施設の長寿命化を図っていくことが重要です。

### 課題②：施設総量の確保と施設機能の変化

⇒町民への行政サービスの質を確保するため、今後も現在の公共施設の総量を確保していくことが求められます。また、高齢化がより進行する傾向があり、町民の年齢構成が変化することが予想されます。このことから、各施設の利用者数や町民ニーズの変化が発生し、公共建築物に求められる機能などが変化することが想定されます。

### 課題③：将来の維持・更新費の負担増大

⇒全ての施設が今後も継続的に使用していくことが必要のため、予防保全的な維持管理を図り維持・更新費を軽減し、財政負担の平準化を図っていくことが必要になります。

## 第3章 個別施設計画の方針

### 3-1. 基本方針

上位計画の総合管理計画では、将来の人口動向や財政状況を踏まえつつ、公共施設を「新しく造ること」から「賢く使うこと」へと意識を変え、安全・安心で持続可能な「まち」を次世代に引き継ぐことが重要としています。これにより、計画的な維持管理による機能保全や長寿命化の推進、人口構成の変化や実情に見合った施設の総量と配置の適正化を推進する等の基本方針が示されています。

本計画では、総合管理計画に示す基本方針を踏まえ、3つの基本方針を定め、維持・更新費の軽減及び平準化を図るとともに継続的な公共建築物のマネジメントを推進していきます。

#### 基本方針①：維持管理方針の設定

計画的な維持管理を推進するため、公共建築物毎に今後の基本的な管理方針を定めます。

#### 基本方針②：長寿命化の推進

これまでの対症療法的な事後保全型の維持管理から、計画的な予防保全型の維持管理へ転換し、公共建築物の耐用年数を延命することにより、施設の更新費や維持管理費の軽減を図ります。

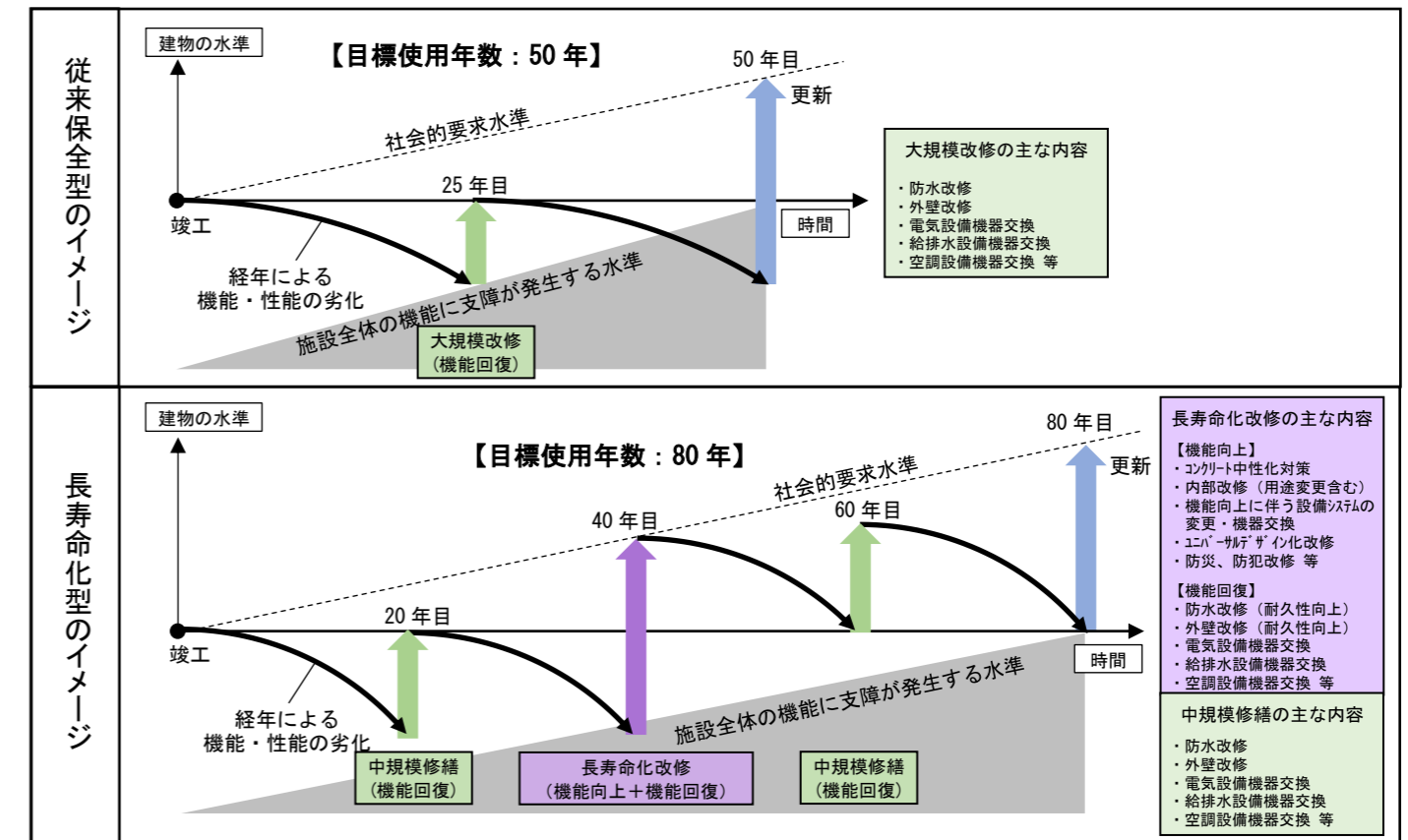
#### 基本方針③：施設総量の維持と施設機能の向上

現在の施設配置や施設総量を維持するとともに、長寿命化に合わせて町民ニーズに適した施設への機能向上を図ります。長寿命化に適さない、あるいは効果が少ないと考えられる施設は、安全性や機能維持を図るために必要最低限の更新や保全を図っていきます。

## 3-2. 長寿命化の考え方

これまでの「著しく機能や安全性が低下した場合は更新する」、「不具合・故障が生じた後に修繕する」という事後保全型の維持管理を「一定の施設機能や水準を確保して長期的に施設を使用する」、「不具合・故障が生じる前に改修・修繕、更新する」という予防保全的な維持管理に転換します。

本計画では事後保全型の維持管理を『従来型』、予防保全型の維持管理を『長寿命化型』と位置づけ、躯体が本来持つ物理的耐用年数を全うできるように機能回復を目的とした“中規模修繕工事”や施設機能の向上を目的とした“長寿命化改修工事”を定期的の実施する「長寿命化型」の維持管理を推進していきます。



## 3-3. 施設配置の方針を踏まえた管理方針

公共建築物の状況に応じて管理方針を定めます。管理方針は、今後予想される維持・更新費を削減するための基本的な方向性を示したものです。

現在の地域バランスや役場周辺の交流・公共サービス拠点の充実を考慮した施設規模及び配置を継続していくため、現時点での公共建築物の管理方針は、長寿命化、更新、保全といった継続して施設を使用していく方針を基本とします。

管理方針	方針内容
長寿命化	・耐用年数を超えて使用できるよう機能回復や向上を図ること
更新	・老朽化が進んだ施設を建替えること
保全	・長寿命化に適さない、あるいは、効果が少ないと考えられる施設の事後保全型による維持のこと

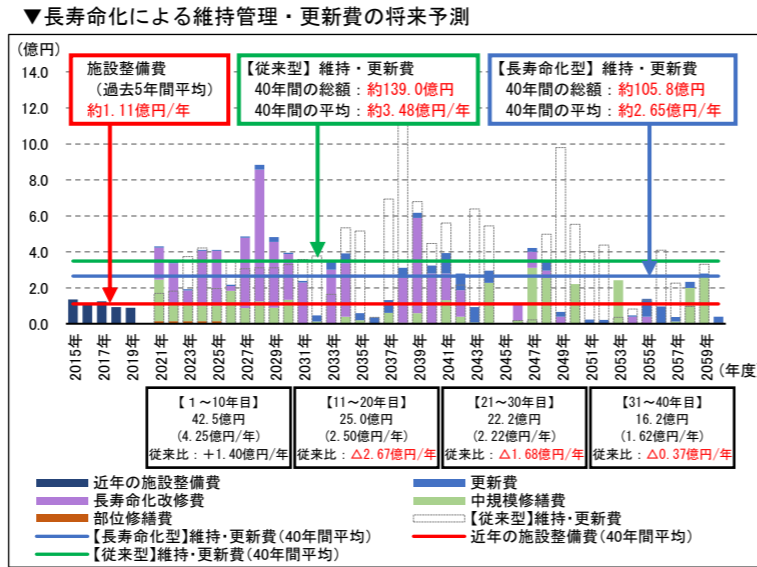


## 第4章 長寿命化を踏まえた実施計画

### 4-1. 長寿命化による維持・更新費の将来予測

長寿命化を踏まえた実施計画を実施すると今後40年間で約105.8億円(約2.65億円/年)が必要と試算されます。長寿命化を図ることで従来型に比べて約33.2億円(約0.83億円/年)の削減が見込まれます。

試算結果を10年毎にみると、1～10年目は未実施となる長寿命化改修及び中規模修繕の費用が高騰し、従来型における同時期の平均額に比べて約1.40億円/年高くなることを見込まれます。しかしながら、11年目以降は維持管理・更新費が削減されることが見込まれます。



### 4-2. 優先順位の基本方針

長寿命化を図ることで今後の維持・更新費を削減することが可能となりますが、費用が高騰する場合があります。このため、改修・修繕時期を前倒しまたは先送りし、財政負担の平準化を図ることが必要となります。平準化を図る際、財源の見通しを把握するとともに改修や修繕などの優先順位を定めることが必要です。

下記に示す基本方針を踏まえて、計画の進捗に応じて優先順位を検討していきます。

#### 基本方針①：部位毎に改修の優先順位を設定する

⇒施設は部位毎(屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気・機械設備)に改修の優先順位を設定し、劣化状況や運用状況、町の財政状況に応じた柔軟な改修などを行っていきます。

#### 基本方針②：既に適正な改修や修繕時期を超過している施設を優先する

⇒既に適正な改修や修繕時期を超過している施設は、優先的に改修や修繕を実施していきます。

#### 基本方針③：劣化状況に応じて優先順位を設定する

⇒劣化が進行していない施設は、改修や修繕の時期を先送りすることが可能です。劣化状況に応じて優先順位を検討し、効率的な長寿命化を図っていきます。

#### 基本方針④：施設の重要度を踏まえて優先順位を設定する

⇒施設の使用頻度を把握するとともに、今後の町民ニーズなどを見極めて優先順位を設定します。

### 4-3. 施設分類毎の実実施計画

実施計画は、施設毎に管理方針を示すとともに、計画期間を前期(2021～2025年)と後期(2026～2030年)に分け、その時期に必要な対策などを示しています。

なお、計画期間に示す長寿命化改修や中規模修繕などの実施時期は、長寿命化型のイメージに示した改修周期に基づいているため、実際に改修や修繕を実施する場合は、施設の劣化状況と財政状況を勘案して対策時期と内容を検討していきます。特に、対策を実施するために休止することが困難な施設や、対策内容が多岐にわたり、段階的な対応が必要となる施設は、柔軟に対策時期を検討することとします。改修・修繕時期が重なり財政負担が大きくなる場合は、優先順位を考慮し、実施時期の分散を検討します。

施設類型	施設名称	設置年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	管理方針	前期(2021-2025年)	後期(2026-2030年)
町民文化系施設	東部地区学習等共用施設	1982年	38年	396.59	長寿命化		長寿命化改修
町民文化系施設	西部地区学習等共用施設	1979年	41年	540.66	長寿命化	長寿命化改修	
町民文化系施設	中央公民館	1984年	36年	1,738.56	長寿命化	令和2～3年度 改修中	
町民文化系施設	中部地区学習等共用施設	1981年	39年	553.79	長寿命化		長寿命化改修
社会教育系施設	ふれあい健康センター(図書館)	1990年	30年	495.68	長寿命化		長寿命化改修
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	武道館	1998年	22年	2,346.74	長寿命化	中規模修繕	
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	第2町民体育館	1984年	36年	713.33	長寿命化		長寿命化改修
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	総合体育館	1988年	32年	2,478.23	長寿命化	部位修繕(外壁)	長寿命化改修
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	勤労者体育館	1988年	32年	924.07	長寿命化	部位修繕(外壁)	長寿命化改修
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	多目的屋内運動場(サンアリーナ)	1993年	27年	2,279.43	長寿命化	中規模修繕	
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	多目的屋内運動場・事務所(サンアリーナ)	1993年	27年	685.20	長寿命化	中規模修繕	
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	ふれあい健康センター	1990年	30年	1,891.94	長寿命化		長寿命化改修
ｽﾎｰﾂ・ﾘｸﾘｰｼﾞｮﾝ系施設	ふれあい健康センター(和室)	1998年	22年	158.98	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	川北町児童館	2001年	19年	291.05	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	中島保育所	2006年	14年	1,038.82	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	川北保育所	2001年	19年	1,449.60	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	橋保育所	1977年	43年	732.55	長寿命化	長寿命化改修	
子育て支援施設	橋保育所(増築分)	2005年	15年	277.04	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	西部地区児童館	2008年	12年	466.31	長寿命化		中規模修繕
子育て支援施設	東部地区児童館	2014年	6年	471.06	長寿命化		中規模修繕
保健・福祉施設	保健センター	1999年	21年	2,793.48	長寿命化	中規模修繕	
保健・福祉施設	老人福祉センター	1981年	39年	844.50	長寿命化		長寿命化改修
行政系施設	役場庁舎	1987年	33年	2,413.72	長寿命化		長寿命化改修
行政系施設	消防庁舎	1987年	33年	339.07	長寿命化		長寿命化改修
行政系施設	器具庫①	1963年	57年	9.90	更新	更新	
行政系施設	器具庫②	1961年	59年	9.90	更新	更新	
行政系施設	器具庫③	1976年	44年	4.86	更新	更新	
行政系施設	役場車庫	1987年	33年	361.79	長寿命化	部位修繕(内部修繕)	長寿命化改修
行政系施設	役場倉庫・書庫等(木)	1970年	50年	137.70	更新	更新	
行政系施設	役場物置	1978年	42年	77.00	更新		更新
行政系施設	有線放送本部	1983年	37年	84.22	保全	中規模修繕	
上水道施設	公共施設ポンプ室(苔ツ屋)	1976年	44年	3.30	保全		長寿命化改修
上水道施設	簡易水道ポンプ場(藤蔵)	1968年	52年	3.30	更新	更新	
上水道施設	簡易水道ポンプ室(上先出)	1967年	53年	10.20	更新	更新	
上水道施設	簡易水道ポンプ場(舟場島)	1989年	31年	39.00	保全		更新
上水道施設	簡易水道ポンプ場(木呂場)	1978年	42年	24.30	更新	更新	
上水道施設	簡易水道ポンプ場(新町)	1983年	37年	4.60	保全	更新	
上水道施設	簡易水道ポンプ場(草深)	1991年	29年	61.00	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(下土室)	1993年	27年	55.50	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(橋)	1997年	23年	119.90	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(グリーンタウン)	1998年	22年	43.50	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(苔ツ屋)	2001年	19年	125.00	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(橋新・朝日)	2004年	16年	33.80	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(なでしこ)	2005年	15年	17.30	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(中島)	2008年	12年	43.90	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(けやき)	2007年	13年	17.30	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(ひばり)	2010年	10年	17.80	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(子島)	2014年	6年	57.00	保全		
上水道施設	簡易水道ポンプ場(三反田)	2018年	2年	90.00	保全		
下水道施設	上先出地区農業集落排水処理施設	1981年	39年	48.00	保全		
下水道施設	下田子地区農業集落排水処理施設	1982年	38年	138.10	保全		
下水道施設	木呂場地区農業集落排水処理施設	1984年	36年	215.90	保全		
下水道施設	中島地区農業集落排水処理施設	1986年	34年	197.00	保全	中規模修繕	
下水道施設	上田子地区農業集落排水処理施設	1987年	33年	86.00	保全	中規模修繕	
下水道施設	舟場島地区農業集落排水処理施設	1987年	33年	111.60	保全	中規模修繕	
下水道施設	朝日地区農業集落排水処理施設	1988年	32年	111.90	保全		中規模修繕
下水道施設	川北中部地区農業集落排水処理施設	1990年	30年	210.00	保全	中規模修繕	
下水道施設	草深地区農業集落排水処理施設	1991年	29年	158.40	保全		中規模修繕
下水道施設	三反田地区農業集落排水処理施設	1991年	29年	103.00	保全		中規模修繕
下水道施設	橋新地区農業集落排水処理施設	1992年	28年	89.00	保全		中規模修繕
下水道施設	橋地区農業集落排水処理施設	1993年	27年	234.00	保全		中規模修繕
下水道施設	土室地区農業集落排水処理施設	1993年	27年	89.00	保全		
下水道施設	藤蔵地区集落排水処理施設	1991年	29年	50.10	保全		
下水道施設	グリーンタウン川北下水処理施設	1998年	22年	101.80	保全		
下水道施設	なでしこタウン下水処理施設	2005年	15年	142.00	保全		
下水道施設	ひばりタウン下水処理施設	2005年	15年	99.40	保全		
下水道施設	けやきタウン下水処理施設	2007年	13年	123.30	保全		
下水道施設	ひばりタウン下水処理施設	2010年	10年	107.00	保全		
下水道施設	ひばりタウン下水処理施設	2010年	10年	93.00	保全		
その他	ブルドゥーザ車庫(苔ツ屋)	1991年	29年	51.96	保全	中規模修繕	
その他	除雪機械格納庫	2013年	7年	65.24	保全		